

# 請 願 文 書 表

令和 3 年 8 月 3 0 日 提出

|             |                     |                      |                  |
|-------------|---------------------|----------------------|------------------|
| 受理番号        | 1                   | 受理年月日                | 令和 3 年 8 月 2 0 日 |
| 件 名         | 公共施設附帯駐車場の有料化に関する請願 |                      |                  |
| 請<br>願<br>者 | 住 所                 | 海老名市中新田一丁目           |                  |
|             | (職)                 | 駐車場有料化反対市民の会         |                  |
|             | 氏 名                 | 代表 斉藤 いずみ            |                  |
| 紹介議員        |                     | 松本 正幸、田中 ひろこ、つつ木 みゆき |                  |

## 要 旨

私たちは、「海老名市公共施設附帯駐車場の有料化」については、撤回を求めます。

## 理 由

- 1 海老名市は、市民に対して負担を強いるこの重大な「公共施設駐車場の有料化」について丁寧な経緯や説明もなく 1 カ月間のパブリックコメント実施のみで行おうとしています。9 月議会での議会採決を経て 3 カ月後に有料化実施は、市民を軽視した進め方です。
- 2 財源不足と言われていますが、市の預金に相当する財政調整基金は、22 億円余となっています。また、駅前開発以降も新たな開発が予定されていますが財源不足と言うのならば、新たな開発こそ立ち止まり検討することが必要だと考えます。
- 3 公共施設は、市民が安心して利用できる福祉を増進する目的としており、文化・芸術・スポーツ・交流などの活動の場として必要不可欠です。未来を担う子ども達の健全育成の場ともなっています。市民が自主的に生き生きと活動することは、市の活性化につながります。有料化は、その人々の場を奪うことになりかねません。

- 4 未だに多くの市民は、駐車場の有料化を知りません。そのなか1カ月程で「7500筆を超える署名」となっています。特に子育て世代や年金世代の方々は、負担増に困惑し怒っています。市民の声を真摯に受け止めてください。
- 5 公共施設は、交通の不便な場所もあり、車の利用は欠かせません。市民がいつでも安心して利用できる施設や公園であってほしいと思います。「住み続けたい海老名」と名実ともに実感できるように、公共施設の駐車場有料化は、しないでください。